

成田空港周辺の地域づくりに関する 「実施プラン」

令和6年9月改訂版

～ 「地域の発展」と「空港の発展」が
好循環する地域づくりを目指して ～



※成田空港周辺 9 市町：成田市、富里市、香取市、
山武市、栄町、神崎町、多古町、芝山町、横芝光
町

成田空港に関する四者協議会

(国土交通省(航空局)、千葉県、成田空港周辺 9 市町、成田国際空港株式会社)

目 次

はじめに.....	1
第1章 背景と目的、計画期間等.....	3
1. 背 景.....	3
(1) 成田空港の更なる機能強化.....	3
(2) 成田空港周辺の地域づくりに関する「基本プラン」.....	5
2. 目 的.....	6
3. 計画期間.....	7
4. 本プランの性質.....	8
(1) 本プランの策定方針.....	8
(2) 地域特性を生かした均衡ある発展.....	8
(3) 成長する実施プラン.....	9
第2章 四者で「目指すべき姿」.....	10
1. 空港の将来像（空港の将来構想）.....	10
(1) 成田空港が目指す空港像について.....	10
(2) 更なる機能強化 滑走路整備計画について.....	13
(3) 『新しい成田空港』構想について.....	16
(4) 「サステナブルNRT2050」について.....	26
2. 空港の将来像を支え、効果を最大化する地域の将来像.....	29
(1) 地域を取り巻く環境の変化と課題.....	29
(2) 地域の将来像.....	30
(3) 地域の将来像の実現に向けた取組の方向性.....	33
第3章 地域活性化策.....	37
1. 生活環境の向上.....	39
(1) 地域から空港・航空関連ビジネスへの人材輩出の促進.....	39
(2) 更なる機能強化を見据えた住環境等の整備.....	42
① 「暮らし」の視点を踏まえたまちづくり.....	42
② 更なる機能強化を見据えた住宅等の整備.....	44
(3) 9市町内や9市町から成田空港への公共交通によるアクセス利便性の向上.....	46
(4) 成田空港と地域の連携による地域防災力の向上.....	48

2.	産業振興	50
(1)	今後の空港とまちづくりを支える産業振興等	50
①	空港を活用した地場産業・中小企業振興	50
②	今後の空港とまちづくりを支える企業誘致	52
(2)	空港を起点とする観光振興策の推進	54
(3)	空港と近接している地域特性を活用した農林水産業の振興	56
①	力強い産地づくりと販売力の強化	56
②	農業用水と農地の整備	58
3.	インフラ整備	60
(1)	地域と空港の発展を支える道路の整備	60
(2)	空港周辺の河川整備	63
第4章 事業推進のために必要な措置		65
1.	財源	65
(1)	成田国際空港周辺整備のための国の財政上の特別措置に関する法律	65
(2)	成田国際空港周辺対策交付金	67
(3)	要望活動	68
2.	手法	69
(1)	地域未来投資促進法の弾力的活用	69
(2)	要望活動	70
3.	進行管理	71
(1)	状況の変化に応じたプラン見直し	71
(2)	各地域活性化策の進行管理	72

【第1章】

本プランの策定を定めた背景や目的、計画期間、さらには、空港内外の整備計画の具体化などに合わせて、不断の見直しを行うことで「成長する実施プラン」とする、本プランの性質について記載しています。

【第2章】

四者で「目指すべき姿」として、成田空港が更なる機能強化及び『新しい成田空港』構想によって目指す将来像と、これを支え、効果を最大化する地域の将来像に向け、「地域と空港を支える人材の確保」と「空港を生かした産業の発展」を起点として、地域と空港がともに持続的に発展する地域づくりを行っていくことを掲げています。

【第3章】

将来像の実現に向けて、四者が進める地域活性化策について、「生活環境の向上」や「産業振興」、「インフラ整備」を柱として、整理しています。

なお、本章の「主な取組」に対応する施策事業については、本プランの「別冊施策事業編」に整理しています。

【第4章】

第3章の各種施策事業の推進に当たり、その実施手法や財源に関する事、四者の枠組を超えて必要になる取組に関する要望活動等に関する事のほか、第1章で規定した「成長する実施プラン」を具現化するための今後の進行管理の方法について記載しています。

はじめに

【令和6年（2024年）9月の見直しについて】

実施プランは、空港内外の状況の変化に応じて、策定後も、不断の見直しを行っていく「成長する実施プラン」とすることで、その実効性・実現性を確保していくこととしています。

今回の見直しについては、令和2年（2020年）3月の本プランの策定後、空港内外で、以下のような状況の変化があったことから、見直しを実施するものです。

【空港内外の状況の変化】

- ・ 更なる機能強化事業の進展
- ・ 空港周辺9市町のまちづくり計画の進展
- ・ コロナ後の社会経済状況の変化（空港関連業務の人手不足など）
- ・ 「サステナブルNRT2050」の策定（令和3年（2021年）3月）
- ・ 成田財特法に基づく整備計画の変更（令和4年（2022年）12月）
- ・ 千葉県カーボンニュートラル推進方針の策定（令和5年（2023年）3月）
- ・ 地域未来投資促進法に基づく「成田新産業特別促進区域基本計画」の作成及び同法の弾力的活用に関する取扱通知の発出（令和5年（2023年）3月）
- ・ 『新しい成田空港』構想の中間とりまとめの公表（令和5年（2023年）3月）
- ・ 空港周辺の道路ネットワークの整備進展（令和6年（2024年）3月 銚子連絡道路（横芝光町－匝瑳市間）等）
- ・ 『新しい成田空港』構想とりまとめ2.0の公表（令和6年（2024年）7月）

【見直しのポイント】

こうした状況の変化に対応し、空港周辺の地域づくりをさらに推進していくため、以下のようなポイントで、見直しを実施しました。

- （1）更なる機能強化を生かした人や産業の集積により地域が活性化している将来像を四者で描き、その実現に向けた取組を具体化していく。また、その絵姿を発信することで、空港周辺地域外からの人材確保や企業誘致などにつなげていく。
- （2）世界の大規模国際空港においては、空港周辺に産業が集積し、空港とまちが一体となった成長を実現することで、空港としての競争力も高まっている。成田空港周辺地域においても、空港を生かした産業が発展することで、地域と空港が互いに持続的に発展し続ける将来像を掲げるとともに、国際的な産業拠点の形成に向けた取組を拡充する。

- (3) 機能強化を見据えた地域と空港を支える人材の確保や、住宅整備などまちづくりに係る空港周辺地域全体の取組を整理するとともに、そこから生じる課題への対応を検討していく。
- (4) 『新しい成田空港』構想とりまとめ2.0で示された空港の将来像や、市町のまちづくり計画に基づく拠点整備の進展等を踏まえ、空港や鉄道駅と各市町の拠点間を結ぶ地域公共交通の充実を図るとともに、道路整備を強力に進めていくため、道路整備計画を策定する。
- (5) 世界的に要請の高まっている脱炭素の取組に対応し、世界から選ばれる成田空港となるため、空港と周辺地域でカーボンニュートラルに取り組む姿勢を示す。